

水基巡り

1 活動の目的、効果

(1) 体験活動上の効果

- ◎阿蘇の自然に親しむ ◎集団行動、規律 ◎課題克服、達成感 ◎仲間づくり、協調性
- ◎阿蘇の文化に親しむ

(2) ESD の課題解決に必要な7つの能力・態度

⑥ つながりを尊重する態度

人・もの・こと・社会・自然などと自分とのつながり・かかわりに関心を持ち、それらを尊重し大切にしようとする態度

2 活動の詳細

概要 (セールスポイント)	阿蘇神社周辺は豊富な湧き水がたくさんあり、この地方では昔から「水基」と呼ばれ人々の生活に欠かせないものでした。「水基巡り」は、そんな阿蘇の豊かな水源を巡る活動で、以下の3種類があります。 ・ウォークラリー ・24 マスビンゴ ・16 マスビンゴ いずれも、地図をヒントにポイントへ移動し、その場所で問題に答えながらゴールやビンゴを目指す活動です。				
諸条件	実施形態	指導必須 ※活動の事前指導に入る。	提出書類	なし	
	必要経費	なし	所要時間	・ウォークラリー：4 時間（活動3※移動含） ・24 マス：5 時間（活動2+移動2） ・16 マス：4 時間（活動1+移動2）	
	活動場所	阿蘇神社周辺	対象・人数	園児～大人 ファミリーも可	
	事前下見	推奨	実施時期	通年	天候 晴天時が望ましい※雷発生時は中止
準備するもの	青少年交流の家で貸し出し可能な物 (ウォークラリー、24 マスビンゴ、16 マスビンゴ) ・ボード ・無線機 ・雷探知機 等			団体に準備する物 【参加者】・マップ&解答用紙・水筒・帽子・雨合羽 ・筆記用具（各班に1つ）・タオル・ちり紙 【指導者】・救急用品・携帯電話・笛 等 ※阿蘇神社でバス・緊急車両駐車、昼食等予定の団体は、事前に交流の家へお知らせください。 ※駐車料金 普通車 1時間 100 円(30 分無料) バ ス 3 時間 1,000 円	
役割分担	交流の家職員が行うこと			団体引率者が行うこと	
	1) ルール説明、安全指導を行う 5) 道具の受け取り、最終チェック			1) ルール説明、安全指導を受ける 2) その他詳細について指示を出す。 3) (移動) 活動(移動) 4) 集計、結果発表、後片付け、振り返り 5) 使用した道具の返却	

3 活動のふりかえりのポイント

「視点」：世界の中で水道水が飲める国や地域について知り、日本（特に阿蘇）の水の豊かさについて知る。

「発問例」：日本（特に阿蘇）の水が豊かな理由について考えてみよう。

4 SDGs で目指す姿

		6.6 2030 年までに、山地、森林、湿地、河川、帯水層、湖沼などの水に関連する生態系の保護・回復を行う。 きれいな水を守るために、自分でできることを考え行動しようとする姿。
--	---	--

水基巡りの主な活動範囲

水基ウォークラリー

交流の家から、下記の地図を参考に赤→オレンジ→赤のルート歩き、交流の家に戻る。途中設定されているチェックポイントの問題に答え、その正解数や到着時刻で競い合う。



水基16マスビンゴ

- ① 交流の家から、
阿蘇神社へ移動(赤線)
- ② 緑色の活動範囲の中で
地図を参考にポイントへ行き、
問題に答え、ビンゴの数で競う。
- ③ 阿蘇神社から
交流の家へ移動(赤線)



水基24マスピンゴ

- ① 交流の家から、阿蘇神社へ移動(赤線)
- ② 黄色の活動範囲の中で地図を参考にポイントへ行き、問題に答え、ビンゴの数で競う。
- ③ 阿蘇神社から交流の家へ移動(赤線)



阿蘇神社・水碓巡り フィールドビンゴ！ [JSTC01](#)

